

## 2020年業績目録

2020年1月～2020年12月

大学院

硬組織疾患制御再建学講座

硬組織形態解析学

著書

中村浩彰 (2020) 標準組織学 総論, 第6版 (改訂分担: 軟骨組織, 骨組織)

論文発表

Yoshihara N, Edanami N, Ohkura N, Maekawa T, Takahashi N, Tohma A, Izumi K, Maeda T, Hosoya A, Nakamura H, Tabeta K, Noiri Y and Yoshihara K (2020) M2 phenotype macrophages colocalize with Schwann cells in human dental pulp. J Dent Res **99**: 329-38

学会発表

第125回日本解剖学会総会・全国学術集会 2020年3月 (山口) (誌上開催)

抜歯窩治癒過程におけるM2様マクロファージ浸潤とその役割: 堀部寛治, 原 弥革力, 中村浩彰 (プログラム抄録集: p140, 20amG-2)

第62回歯科基礎医学会学術大会 2020年9月 (鹿児島) (Web開催)

抜歯窩治癒過程におけるM2様マクロファージ浸潤とTGF- $\beta$ 分泌: 堀部寛治, 原 弥革力, 中村浩彰 (プログラム抄録集: p189, 04-01)

日本学術振興会科学研究費による研究

中村浩彰 (代表), 堀部寛治, 原 弥革力, 雪田 聡: マクロファージ由来骨再生因子の同定と歯槽骨再生医療への応用 (基盤研究C)

雪田 聡 (代表), 中村浩彰 (分担): 遺伝子改変両生類を用いた新たな骨リモデリング機序の解析方法の確立 (基盤研究C)

二宮 禎 (代表), 中村浩彰 (分担): 細胞遊走因子LRPIの歯周組織修復環境における機能的役割 (基盤研究C)

硬組織疾患制御再建学講座  
硬組織機能解析学

著書

Takahashi N, Nakamichi Y and Udagawa N (2020) Vitamin D in The Regulation of Osteoclast. Encyclopedia of Bone Biology, Ed. Mone Zaidi; pp290-302, Academic Press. doi:10.1016/B978-0-12-801238-3.62204-3

Takahashi N, Kobayashi Y and Udagawa N (2020) Osteoclasts in Principles of Bone Biology, Ed. John P. Bilezikian, Lawrence G. Raisz, Gideon A. Rodan; pp111-31, Elsevier Inc. doi:10.1016/B978-0-12-814841-9.00005-1

論文発表

Mori T, Horibe K, Koide M, Uehara S, Yama-moto Y, Kato S, Yasuda H, Takahashi N, Udagawa N and Nakamichi Y (2020) The vitamin D receptor in osteoblast-lineage cells is essential for the proresorptive activity of  $1\alpha,25(\text{OH})_2\text{D}_3$  in vivo. Endocrinology **161** : 1-14. bqaal78. doi:10.1210/endo/bqaa178

Koide M, Yamashita T, Murakami K, Uehara S, Nakamura K, Nakamura M, Matsushita M, Ara T, Yasuda H, Penninger JM, Takahashi N, Udagawa N and Kobayashi Y (2020) Sclerostin expression in trabecular bone is downregulated by osteoclasts. Sci Rep **10** : 13751. doi:10.1038/s41598-020-70817-1

Tsukasaki M, Huynh NC, Okamoto K, Muro R, Terashima A, Kurikawa Y, Komatsu N, Pluemsakunthai W, Nitta T, Abe T, Kiyonari H, Oka-mura T, Sakai M, Matsukawa T, Matsumoto M, Kobayashi Y, Penninger JM and Takayanagi H (2020) Stepwise cell fate decision pathways during osteoclastogenesis at single-cell resolution. Nat Metab **2** : 1382-90. doi:10.1038/s42255-020-00318-y

Kimura S, Nakamura Y, Kobayashi N, Shiro-guchi K, Kawakami E, Mutoh M, Takahashi-Iwanaga H, Yamada T, Hisamoto M, Nakamura M, Udagawa N, Sato S, Kaisho T, Iwanaga T and Hase K (2020) Osteoprotegerin-dependent M cell self-regulation balances gut infection and immunity. Nat Commun **11** : 234. doi:10.1038/s41467-019-13883-y

Weinberger T, Esfandyari D, Messerer D, Percin G, Schleifer C, Thaler R, Liu L, Stremmel C, Schneider V, Vagnozzi RJ, Schwanenkamp J, Fischer M, Busch K, Klapproth

K, Ishikawa-Ankerhold H, Klösges L, Titova A, Molkentin JD, Kobayashi Y, Engelhardt S, Massberg S, Waskow C, Perdiguero EG and Schulz C (2020) Ontogeny of arterial macrophages defines their functions in homeostasis and inflammation. *Nat Commun* **11** : 4549. doi:10.1038/s41467-020-18287-x

Konishi H, Okamoto T, Hara Y, Komine O, Tamada H, Maeda M, Osako F, Kobayashi M, Nishiyama A, Kataoka Y, Takai T, Udagawa N, Jung S, Ozato K, Tamura T, Tsuda M, Yamanaka K, Ogi T, Sato K and Kiyama H (2020) Astrocyte phagocytosis is a compensatory mechanism for microglial dysfunction. *EMBO J* **39** : e104464. doi:10.15252/embj.2020104464

Masuda Y, Sakagami H, Yokose S and Udagawa N (2020) Effect of small-molecule GSK3 antagonist on differentiation of rat dental pulp cells into odontoblasts. *In vivo* **34** : 1071-5

Tsuchiya E, Hasegawa T, Hongo H, Yamamoto T, Abe M, Yoshida T, Zhao S, Tsuboi K, Udagawa N, de Freitas PHL, Li M, Kitagawa Y and Amizuka N (2020) Histochemical assessment on the cellular interplay of vascular endothelial cells and septoclasts during endochondral ossification in mice. *Microscopy* **70** : 201 - 14. doi:10.1093/jmicro/dfaa047

Hongo H, Hasegawa T, Saito M, Tsuboi K, Yama-moto T, Sasaki M, Abe M, de Freitas PHL, Yurimoto H, Udagawa N, Li M and Amizuka N (2020) Osteocytic osteolysis in PTH-treated wild-type and rankl<sup>-/-</sup> mice examined by transmission electron microscopy, atomic force microscopy, and isotope microscopy. *J Histochem Cytochem* **68** : 651-68. doi:10.1369/0022155420961375

前島信也, 宇田川信之, 中西正人, 中村美どり, 山賀孝之, 山下照仁, 川 茂幸, 矢ヶ崎雅 (2020) 新型コロナウイルスの抗体検査を用いた松本歯科大学学生・教職員の疫学調査. *医学のあゆみ* **274** : 393 -5

#### その他学術著作物

宇田川信之, 吉田明弘, 小出雅則, 堀部寛治, 山賀孝之 (2020) 歯科医学の分野でトピックとなっている論文のレビュー. *日本骨粗鬆症学会雑誌* **6** (4) : 83-5

高橋直之 (2020) 特別企画 咬合学確立のために知っておきたい歯の萌出の分子基盤 歯の萌出に必要な破骨細胞はどこから来るのか—qOPは歯の放出に必要なか?—. *歯界展望* **136** (5) : 1093-8

高橋直之 (2020) 特別企画 咬合学確立のために知っておきたい歯の萌出の分子基盤 歯の萌出後の骨代謝. *歯界展望* **136** (6) : 1306-11

## 招待講演

第460回東京歯科大学 大学院セミナー 2020年2月

骨ミネラル代謝におけるビタミンDとWntシグナルの作用機序の解明：中道裕子

歯科基礎学会学術大会（第62回） 2020年9月

アップデートシンポジウム1「RANKL-RANK-OPGシグナル研究の最前線」心血管保護因子としてのオステオプロテゲリン：鶴田敏博，小出雅則，中道裕子，中村美どり，宇田川信之，北村和雄（第62回歯科基礎学会学術大会：p100，US1-3）

アップデートシンポジウム1「RANKL-RANK-OPGシグナル研究の最前線」膜型RANKLを標的にした骨形成促進薬の開発：青木和広，清水優里，Lu Wei，廣橋優奈，曾根絵梨，池淵祐樹，Masud Khan，Fatma Rashed，田村幸彦，菅森泰隆，寺坂尚紘，宇田川信之，依田哲也，本間雅，菅 裕明（第62回歯科基礎学会学術大会：p98，US1-1）

第38回日本骨代謝学会学術集会 2020年10月

合同シンポジウム2「Wntシグナルと骨疾患」Wntシグナルによる骨吸収制御：小林泰浩（第38回日本骨代謝学会学術集会プログラム抄録集：p76）

日本基礎老化学会市民フォーラム（第1回） 2020年11月

「老化の基礎研究が導く健康長寿社会」特別講演 骨は生きている—骨粗鬆症の予防と治療—：宇田川信之

日本歯科保存学会（第153回） 2020年11月

特別談話会「人生100歳時代を迎え、次世代型の保存治療学を求める」：宇田川信之，中村勝文，赤司征大，横瀬敏志

## 学会発表

日本小児歯科学会大会（第58回） 2020年5月

Siglec-15は破骨細胞による骨吸収活性と骨芽細胞の分化に重要な役割を果たす：中村美どり，中村浩志，大須賀直人，宇田川信之（小児歯科学雑誌 大会抄録誌上開催号 58：108）

歯科基礎学会学術大会（第62回） 2020年9月

BMP誘導性の異所性骨における骨形成抑制因子スクレロスチン陽性細胞の経時的観察：松下雅衣，小出雅則，芳澤享子，堀部寛治，小林泰浩，山下照仁，中道裕子，上原俊介，宇田川信之（第62回歯科基礎学会学術大会抄録集J Oral Biosci Suppl：p321，PM1-12）

日本骨代謝学会学術集会（第38回） 2020年10月

プロテインキナーゼN3（Pkn3）阻害剤は、卵巣切除に伴う骨量減少を骨吸収抑制により軽減する：上原俊介，山下照仁，村上康平，小出雅則，宇田川信之，小林泰浩（第38回日本骨代謝学会学術集会プログラム抄録集：p128，代1-17）

間葉系幹細胞の骨芽細胞分化に及ぼす細胞老化の影響：松井龍一，上原俊介，宇田川信之，

吉成伸夫, 小林泰浩 (第38回日本骨代謝学会学術集会プログラム抄録集: p129, 代2-02)

モデリングおよび骨リモデリング領域の骨芽細胞の活性化における組織細胞学的検索: 阿部未来, 長谷川智香, 宇田川信之, 網塚憲生 (第38回日本骨代謝学会学術集会プログラム抄録集: p131, 代2-12)

象牙芽細胞の枯渇は象牙芽細胞の分化と石灰化を誘導する: 溝口利英, 趙麗娟, 荒井敦, 堀部寛治, 細矢明宏, 岡部幸司, 進正史, 小林泰浩, 宇田川信之, 高橋直之 (第38回日本骨代謝学会学術集会プログラム抄録集: p134, 代4-01)

#### 日本学術振興会科学研究費補助金による研究

小林泰浩, 高橋直之, 上原俊介, 山下照仁, 平賀徹: Wntシグナルネットワークを基盤とした歯槽骨代謝回転制御法の開発 (基盤研究A)

青木和広, 林智広, 秋吉一成, 本間雅, 宇田川信之: 骨形成を促進するRANKL逆シグナルスイッチの最適化から新規骨形成促進薬開発へ (基盤研究A)

齋藤直人, 手嶋勝弥, 宇田川信之, 湯田坂雅子, 佐藤義倫: 癌転移骨環境を空間的・時間的に制御する生体活性付加カーボンの開発と安全性評価 (基盤研究A)

小出雅則, 宇田川信之, 吉成伸夫, 石原裕一, 平賀徹, 上原俊介: 破骨細胞によるスクレロスチン分泌制御を基盤とした新規歯周治療薬の開発 (基盤研究B)

中道裕子, 宇田川信之, 堀部寛治: 遺伝子発現オン・オフゲノム編集統合的スクリーニングを用いた骨再生制御因子の同定 (基盤研究B)

吉田明弘, 宇田川信之, 吉成伸夫, 阪本泰光, 三好智博, 高橋晋平: ロイコトキシン受容体相互作用に関する分子基盤の解明と新規歯周炎ワクチンの開発 (基盤研究B)

中道裕子, 宇田川信之, 堀部寛治: 高感度レポーターシステムとプロテオゲノミクスによる代謝性骨疾患治療標的分子の同定 (国際共同研究加速基金 (国際共同研究強化B))

山下照仁, 堀部寛治, 高橋直之: 骨細胞の老化は骨代謝に悪影響を与えているのか (基盤研究C)

中村美どり, 中村浩志, 宇田川信之, 大須賀直人, 山下照仁, 上原俊介: 成長発育過程における骨形成抑制因子スクレロスチンの役割の解明 (基盤研究C)

上原俊介, 小林泰浩: プロテインキナーゼN3による破骨細胞機能制御機構の解明とその臨床応用 (基盤研究C)

二宮禎, 小出雅則, 中村浩彰: 細胞遊走因子LRPIの歯周組織修復環境における機能的役割 (基盤研究C)

吉成伸夫, 尾崎友輝, 石原裕一, 田口明, 宇田川信之: 老化制御による歯周病・動脈硬化症関連性への分子基盤の解明 (基盤研究C)

石原裕一, 小出雅則, 吉成伸夫, 中本哲自, 田口明: 血清中IL-1受容体補助タンパク濃度を用いた新規歯周病マーカーの開発 (基盤研究C)

小林泰浩, 小出雅則, 村上康平, 上原俊介: 幹細胞の分化を司る組織常在型M3マクロファージとそのマスター転写因子の同定 (挑戦的研究 (開拓))

宇田川信之, 小出雅則, 中道裕子, 中村美どり, 山下照仁, 上原俊介: 骨・循環器・消化器におけるオステオプロテゲリンの知られざるネットワーク機構の解明 (挑戦的研究 (萌芽))

中道裕子, 堀部寛治, 宇田川信之: Wntシグナル活性を指標としたプロテオゲノミクス探索解析による骨形成促進薬の開発 (挑戦的研究 (萌芽))

小出雅則, 小林泰浩, 山下照仁, 村上康平, 尾崎友輝: 骨代謝一脱共役機構の統合的解明を起点にした新たな骨および歯周疾患治療薬の開発 (挑戦的研究 (萌芽))

#### その他の研究助成

宇田川信之, 中道裕子: ビタミンDとWntシグナルが関与する骨ミネラル代謝異常と動脈硬化症に関する基礎的研究 (中外製薬, 研究活動の支援)

#### 硬組織疾患制御再建学講座

#### 硬組織発生・再生工学

#### 著書

各務秀明, 井上 実, 長谷川博雅 (2020) 第5章 各論〈全身から診た口腔疾患〉 3. 唾液腺疾患 10. 「その他」, 口腔内科学, 第2版, pp470-3, 山根源之, 草間幹夫, 久保田英朗, 中村誠司編, 末広書店, 東京

#### 論文発表

Chihara T, Zhang Y, Li X, Shinihara A and Kagami H (2020) Effect of short-term betamethasone administration on the regeneration process of tissue-engineered bone. *Histol Histopathol* **35**: 709-17. doi:10.14670/HH-18-193

各務秀明, 李 憲起 (2020) 歯槽骨の再生. *日本骨粗鬆症学会雑誌* **6**: 449-54

石田直之, 山口正人, 高田匡基, 各務秀明, 山田一尋, 石岡康明, 上原龍一, 尾崎友輝, 石原裕一, 増田宜子, 吉成伸夫 (2020) 骨格性下顎前突症を伴う広汎型慢性歯周炎患者の包括治療. *日本歯周病学会誌* **62**: 168-81

## 学会発表

第74回日本口腔科学会学術集会 2020年4月（インターネット学術集会）

マウス歯牙移植モデルにおいて骨髄単核球細胞が歯周組織再生に及ぼす効果：松村奈穂美，李 憲起，内川恵里，芳澤享子，各務秀明（日口腔科誌 69：144頁）

骨髄由来単核球を用いた歯の移植に関する基礎的研究：内川恵里，李 憲起，松村奈穂美，芳澤享子，各務秀明（日口腔科誌 69：144頁）

第19回日本再生医療学会総会 2020年5月，8～9月（WEB開催）

Effect of cryopreservation on viability, stemness and osteogenic capability of spontaneous spheroids from mouse compact bone derived cells: Dong H, Li X, Chen K, Li N, Yoshizawa M and Kagami H

Characterization of spontaneous spheroids from oral mucosa-derived cells and their direct comparison with spheroids from skin-derived cells: Li N, Li X, Chen K, Dong H and Kagami H

第30回特定非営利活動法人日本顎変形症学会総会・学術大会 2020年6～7月（Webinar開催）

当院における上顎全歯槽骨切り術の臨床的検討：佐藤 工，内川恵里，松村奈穂美，土屋恵子，芳澤享子（日顎変形誌 30：155頁）

第62回歯科基礎医学会学術大会 2020年9月（WEB開催）

BMP誘導性の異所性骨における骨形成抑制因子スクレロスチン陽性細胞の経時的観察：松下雅衣，小出雅則，芳澤享子，堀部寛治，小林泰浩，山下照仁，中道裕子，上原俊介，宇田川信之（Journal of Oral Biosciences Suppl：321頁）

第50回日本口腔インプラント学会記念学術大会 2020年9月（オンデマンドWEB開催）

CT画像と画像解析ソフトウェアを用いた再生骨の評価：各務秀明，植田章夫，下地茂弘，高田匡基，井上 実，李 憲起，田口 明

幾何構造理論による表面加工を用いたインプラントの生体適合性について：八上公利，植田章夫，各務秀明，黒岩昭弘，芳澤享子，齋藤安奈，森 こず恵，三溝泰弘

第39回日本歯科医学教育学会総会および学術大会 2020年9～10月（WEB開催）

松本歯科大学歯学部学生のインプラント学実習の状況：富士岳志，羽鳥弘毅，齋藤安奈，芳澤享子，中本哲自，宇田川信之（プログラム抄録集：111頁）

第45回（公社）日本口腔外科学会中部支部学術集会 2020年10月（WEB開催）

当院における3年間の顎矯正手術の臨床学的検討：内川恵里，佐藤 工，松村奈穂美，高田寛子，齋藤安奈，芳澤享子

第63回NPO法人日本口腔科学会中部地方部会学術集会 2020年10～11月（オンデマンドWEB開催）

過去10年間における当科でのインプラント除去症例の臨床的検討：齋藤安奈，中山洋子，李 憲起，佐藤 工，内川恵里，松村奈穂美，各務秀明，芳澤享子，植田章夫

第90回松本歯科大学学会（総会） 2020年11月

歯根完成早期歯の移植の検討：内川恵里，松村奈穂美，齋藤安奈，中山洋子，佐藤 工，各務秀明，芳澤享子

移植歯周囲の骨形成にティッシュエンジニアリングが及ぼす効果：松村奈穂美，李 憲起，内川恵里，董 宏偉，芳澤享子，各務秀明

第65回（公社）日本口腔外科学会総会・学術大会 2020年11～12月（on line LIVE開催）

ティッシュエンジニアリングの併用による移植歯周囲への骨形成促進：松村奈穂美，李 憲起，内川恵里，董 宏偉，芳澤享子，各務秀明

歯根発育段階早期歯の移植の可能性：内川恵里，松村奈穂美，齋藤安奈，中山洋子，佐藤 工，各務秀明，芳澤享子

第24回公益社団法人日本顎顔面インプラント学会総会・学術大会 2020年12月（現地開催およびオンラインライブ配信併用ハイブリッド方式開催）

コーンビームCT画像を用いた再生骨評価法の検討：各務秀明，李 憲起，篠原 淳，田口 明

#### 招待講演

NPO法人歯科放射線学会第1回秋季学術大会 臨床セミナー 2020年10月

インプラントにおける再生医療：各務秀明

第65回日本口腔外科学会総会・学術大会 シンポジウム 2020年11月

閉鎖型自動培養装置を用いた歯槽骨再再生の臨床研究：各務秀明

#### 日本学術振興会科学研究費補助金による研究

芳澤享子（代表）：歯と歯周組織同時再生治療の臨床応用への発展—歯の幹細胞の可能性—（基盤研究C）

芳澤享子（分担）：新たな凍結保存歯移植法の開発—骨髄間葉系幹細胞培養上清を応用する—（基盤研究C）

各務秀明（代表）：マイクロ流体デバイスを用いた血中循環がん細胞クラスター抽出法の開発（挑戦的研究（萌芽））

各務秀明（分担）：スフェロイド形成による間葉系幹細胞のstemness制御機構の解明（基盤研究C）



## その他の研究助成

各務秀明:機能的ポリマー材料による効率的な幹細胞スフェロイド形成技術の開発と応用  
(東洋インキSDホールディングス, 共同研究)

各務秀明: マイクロ流路デバイスによる細胞培養調整に関する研究 (株式会社コガネイ,  
共同研究)

## 硬組織疾患制御再建学講座

## 遺伝子工学・分子創薬学

## 論文発表

Mihara M, Komachiya M, Arai A, Kawahara Y, Okubo Y, Yamakura F and Hiraoka BY  
(2020) Preference for threonine over serine near the active site metal of  
superoxide dismutase in *Porphyromonas gingivalis*: Effect of Gly 155 to Ser mutation.  
松本歯学 **46** : 59-69

Sogawa C, Eguchi T, Tran MT, Ishige M, Trin K, Okusha Y, Taha EA, Lu Y, Kawai H,  
Sogawa N, Takigawa M, Calderwood SK, Okamoto K and Kozaki K (2020) Antiparkinson  
Drug Bzotropine Suppresses Tumor Growth, Circulating Tumor Cells, and Metastasis  
by Acting on SLC6A3/DAT and Reducing STAT3. *Cancers* **12** ( 2 ) : 523;  
<https://doi.org/10.3390/cancers12020523> (registering DOI)

Antioch I, Furuta T, Uchikawa R, Okumura M, Otagoto J, Kondo E, Sogawa N, Ciobica  
A and Tomida M (2020) Favorite Music Mediates Pain-related Responses in the  
Anterior Cingulate Cortex and Skin Pain Thresholds. *J Pain Res* **13** : 2729-37.  
[doi:10.2147/JPR.S276274](https://doi.org/10.2147/JPR.S276274). eCollection 2020

Koide M, Yamashita T, Murakami K, Uehara S, Nakamura K, Nakamura M, Matsushita  
M, Ara T, Yasuda H, Penninger JM, Takahashi N, Udagawa N and Kobayashi Y (2020)  
Sclerostin expression in trabecular bone is downregulated by osteoclasts. *Sci Rep*  
**13** : 13751

Oh H, Masuno K, Okusa N, Makita Y, Fujiwara S and Imamura Y (2020) Effect of  
orento, a Traditional Japanese Medicine, on IL-6, IL-8 secretion, type 1 collagen  
production and alkaline phosphatase secretion in the human osteosarcoma cell line  
Saos-2. *Medicines* **7** (10) : 61. [doi:https://doi.org/10.3390/medicines7100061](https://doi.org/10.3390/medicines7100061)

## 学会発表

第29回神経行動薬理若手研究者の集い 2020年3月（横浜）（誌上開催）

LPSによる機械的刺激応答閾値の低下におけるメタロチオネインの関与：西田優花，大和明日香，十川千春，亀田夏希，宇田川 琢，宮崎育子，浅沼幹人，富田美穂子，大須賀直人，十川紀夫（第29回神経行動薬理若手研究者の集い要旨集：p31）

第63回春季日本歯周病学会学術大会 2020年5月（郡山）（WEB開催）

黄連湯のヒト骨芽細胞における骨形成能及び抗炎症作用の基礎研究：王 宝禮，佐藤哲夫，倉 知子，板井丈治，原山周一郎，益野一哉，今村泰弘（第63回春季日本歯周病学会学術大会プログラムおよび演題抄録集：p32）

第142回日本薬理学会関東部会 2020年6月（千葉）（WEB開催）

抜歯後組織修復におけるメタロチオネインの関与：西田優花，十川千春，宮崎育子，浅沼幹人，富田美穂子，大須賀直人，十川紀夫（第142回日本薬理学会関東部会抄録集：P-27）

日本口臭学会第11回学術大会・第35回日本歯科心身医学会総会・学術大会 2020年6月（福岡）（誌上開催）

口臭症への漢方薬の選択方法の文献的考察：王 宝禮，益野一哉，今村泰弘（日本口臭学会第11回学術大会・第35回日本歯科心身医学会総会・学術大会プログラム抄録集：p46）

第40回日本歯科薬物療法学会学術大会 2020年6月（横浜）（WEB開催）

抗血栓治療薬服用川崎病患者の急性化膿性根尖性歯周炎への立効散の効果：王 宝禮，原山周一郎，益野一哉，大草亘孝，今村泰弘（歯科薬物療法（Oral Therap Pharm） 39（2）：71）

第29回硬組織再生生物学会学術大会・総会 2020年8月（岡山）（WEB開催）

歯性感染症に対する排膿散及湯の有効性への基礎，臨床医学的解明：王 宝禮，益野一哉，大草亘孝，西川哲也，今村泰弘（第29回硬組織再生生物学会学術大会・総会プログラム抄録集）

第71回日本薬理学会北部会 2020年9月（仙台）（WEB開催）

メタロチオネイン-1/-2欠損マウスにおける抜歯後組織修復：西田優花，十川千春，宮崎育子，浅沼幹人，富田美穂子，大須賀直人，十川紀夫（第71回日本薬理学会北部会抄録集：A22）

## 日本学術振興会科学研究費補助金による研究

十川紀夫（代表）：光遺伝学を利用した金属結合タンパク質の発現制御による口腔癌治療の基盤構築（基盤研究C [分担：今村泰弘，十川千春，荒 敏昭，宮崎育子，村上 聡]）

今村泰弘（分担）：慢性歯周炎によるがん化シグナルメカニズムの解明から漢方薬由来創薬開発（基盤研究C）

## 硬組織疾患制御再建学講座

## 硬組織疾患病態解析学

### 論文発表

Murakami S, Shimada K, Roy RR and Hasegawa H (2020) Early Malignant Transformation of Radicular Cyst: Two Cases and Literature Review of the Recent Decade. *Global Journal of Oral Science* **6**: 57-64

Miyahara K, Ogasawara T, Hasegawa H, Shino-tsuka K, Shimada K, Ochiai T, Shen FC and Kakinoki Y (2020) Pharyngeal Deposits Comprising Salivary Mucin in Tube-fed Elderly Patients: MUC2 and MUC7 Immunoreactivity. *Dysphagia*. DOI:10.1007/s00455-020-10202-2

Baba S, Akashi T, Kayamori K, Ohuchi T, O-gawa I, Kubota N, Nakano K, Nagatsuka H, Hasegawa H, Matsuzaka K, Tomii S, Uchida K, Katsuta N, Sekiya T, Ando N, Miura K, Ishibashi H, Ariizumi Y, Asakage T, Michi Y, Harada H, Sakamoto K, Eishi Y, Okubo K and Ikeda T (2020) Homeobox transcription factor engrailed homeobox 1 is a possible diagnostic marker for adenoid cystic carcinoma and polymorphous adenocarcinoma. *Pathol Int*. doi:10.1111/pin.13050. Epub

Otaka A, Yamaguchi T, Saisho R, Hiraga T and Iwasaki Y (2020) Bone-targeting phospholipid polymers to solubilize the lipophilic anticancer drug. *J Biomed Mater Res A* **108**: 2090-9

### 学会発表

第109回日本病理学会 2020年7月 (福岡)

Odontoblastic differentiation in hamartomatous calcifying hyperplastic dental follicles: Hasegawa H, Shimada K, Murakami S and Okada Y

第31回日本臨床口腔病理学会 2020年9～10月 (名古屋)

シンポジウム 1 口腔血管新生物のまれな亜型: 長谷川博雅

Oral Glomeruloid Hemangioma without POEMS Syndrome: Roy RR, Shimada K, Murakami S and Hasegawa H

11th World Biomaterials Congress 2020年5月 (Glasgow, UK) (Web開催)

Bone targeting phospholipid polymers to solubilize lipophilic anticancer drugs: Otaka A, Yama-guchi T, Saisho R, Hiraga T and Iwasaki Y

## 日本学術振興会科学研究費補助金による研究

小笠原 正, 柿木保明, 吉田明弘, 長谷川博雅, 岡田芳幸: 次世代シークエンサーによる剥離上皮膜を有する要介護高齢者の口腔と咽頭の細菌叢解析 (基盤研究C)

小林泰浩 (代表), 平賀 徹, 高橋直之, 山下照仁, 上原俊介: Wntシグナルネットワークを基盤とした歯槽骨代謝回転制御法の開発 (基盤研究A)

小出雅則 (代表), 吉成伸夫, 石原裕一, 宇田川信之, 平賀 徹, 上原俊介: 破骨細胞によるスクレロスチン分泌制御を基盤とした新規歯周治療薬の開発 (基盤研究B)

平賀 徹 (代表), 岩崎泰彦: 新規骨親和性ナノ粒子の開発とがん骨転移特異的創薬への展開 (挑戦的研究 (萌芽))

## 硬組織疾患制御再建学講座

### 生体材料学

#### 著書

黒岩昭弘 (分担執筆: 第9章 歯科衛生過程と補綴治療における患者指導) (2020) 歯冠修復と欠損補綴の治療と診療補助, 永末書店, 東京

#### 論文発表

Wada K and Kuroiwa A (2020) Cp-titanium and titanium alloys as an alternative material to dental gold-silver-palladium alloys for crown restoration. Journal of The Academy of Clinical Dentistry **40**: 231-7

吉川仁育, 魚住智子, 横井由紀子, 古谷昌裕, 岡藤範正 (2020) Pre and postoperative changes in the morphology of pharyngeal airway in patients with skeletal mandibular prognathism: A comparison between Class 1 malocclusion and simultaneous maxillomandibular surgery. 松本歯学 **46**: 1-15

甲田訓子, 永澤 栄, 倉澤郁文, 山本昭夫, 黒岩昭弘, 亀山敦史 (2020) 鏡面研磨した歯冠修復用金属材料表面に対する各種合着用セメントの接着性. 日本顎咬合学会誌 **40** (3) : 219-30

小平めぐみ, 竹内孝仁, 黒岩昭弘, 南 清和 (2020) 特別養護老人ホームにおける入居者のケアと口腔状態の実態調査研究. 自立支援介護・パワーリハ学 **14** (2) : 60-8

## その他の学術著作物

黒岩昭弘 (2020) 理事長挨拶『会員の安心・安全を最優先に考える』ことが事業の一つ.  
Newsletter THE ACADEMY OF CLINICAL DENTISTRY 84 : 2-3

洞沢功子 (2020) 第74回日本歯科理工学会学術講演会報告. 日本歯科理工学会誌 39 (1) :  
95

黒岩昭弘 (2020) Book Review 武士の魂である黒い甲冑・赤備えを経て吸着義歯もいよいよ  
よ動画となり吸着義歯に魂が吹き込まれた 吸着理論がわかる！ 阿部二郎の下顎総義歯  
吸着テクニック. 日本顎咬合学会誌 40 (3) : 108

黒岩昭弘 (2020) 巻頭言 人口減少を迎えて、どうする補綴臨床. 日補綴会誌 12 (1) :  
1-2

## 学会発表

第75回日本歯科理工学会学術講演会 2020年4月 (誌上開催)

ハンドピース用メンテナンススプレーが義歯床用レジンの接着性に及ぼす影響: 小町谷  
美帆, 北澤富美, 春山亜貴子, 洞沢功子, 黒岩昭弘, 亀山敦史 (日本歯科理工学会誌 39  
(Special Issue 75) )

歯科用金属研磨面に対する各種合着・接着用セメントの接着性: 甲田訓子, 永澤 栄, 亀  
山敦史, 山本昭夫, 黒岩昭弘 (日本歯科理工学会誌 39 (Special Issue 75) )

アライナー矯正におけるアタッチメントと摩擦の影響: 横井由紀子, 川原良美, 高谷達夫,  
河村 純, 亀山敦史, 黒岩昭弘, 岡藤範正 (日本歯科理工学会誌 39 (Special Issue 75) )

小児歯科学学会 2020年6月 (誌上開催)

クワドヘリックスの構造が歯の移動に与える影響 有限要素法による力学的検討: 横井由  
紀子, 小口久雄, 山川洋子, 江花照夫, 河村 純, 川原良美, 大須賀直人, 岡藤範正

第50回公益社団法人日本口腔インプラント学会記念学術大会 2020年9月 (Web開催)

幾何構造理論による表面加工を用いたインプラントの生体適合性について: 八上公利, 植  
田章夫, 各務秀明, 黒岩昭弘, 芳澤享子, 斎藤安奈, 森 こず恵, 三溝泰弘

第33回日本口腔診断学会・第30回日本口腔内科学会・第13回日本口腔検査学会合同学術大  
会 2020年10月 (Web開催)

パノラマX線写真の骨粗鬆症スクリーニング指標とHAインプラント予後との検討: 杉野紀  
幸, 北村 豊, 黒岩昭弘, 黒岩博子, 森 こず恵, 山田真一郎, 内田啓一, 田口 明

## 特別講演

臨床器材研究所7月例会 2020年7月

歯冠補綴装置として保険収載された鋳造用チタンの特性：黒岩昭弘

その他の研究補助金による研究

洞沢功子：松本歯科大学学内研究費リトライ奨励研究費

その他

公益社団法人日本小児歯科学会 2020年5月

令和元年度町田賞優秀論文賞受賞：横井由紀子（筆頭著者）

## 硬組織疾患制御再建学講座

### 臨床病態評価学

著書

田口 明，杉野紀幸（分担）（2020）解説と例題でわかる歯科放射線テキスト，第1版，永末書店，京都

論文発表

Yoshikawa Y, Uozumi T, Yokoi Y, Furuya M and Okafuji N (2020) Pre and postoperative changes in the morphology of pharyngeal airway in patients with skeletal mandibular prognathism: A comparison between Class 1 malocclusion and simultaneous maxillomandibular surgery. THE MATSUMOTO SHIGAKU **46** : 1-15

谷内秀寿，高谷達夫，大木絵美，伊能利之，徳田吉彦，黒岩博子，岡藤範正，宇田川信之（2020）2018年度入門歯科医学実習における歯科交流授業 中学生と歯科大学学生の感想文の解析．松本歯学 **46** : 70-87

田口 明（2020）骨粗鬆症治療患者における顎骨壊死の最近の考え方．日本骨粗鬆症学会誌 **6** : 33-8

金子圭子，内田啓一，山田真一郎，杉野紀幸，黒岩博子，大木絵美，高谷達夫，富田美穂子，田口 明，川原一郎（2020）高齢者における口腔癌治療法の選択についての検討．日口診誌 **33** : 183-7

Taguchi A，Ikegami S，Tokida R，Kamimura M，Sakai N，Horiuchi H，Takahashi J and Kato H（2020）Fragility fractures and delayed wound healing after tooth extraction

in Japanese older adults. *J Bone Miner Metab* **38** : 357-62

Taguchi A, Nagai K, Ideno Y, Kurabayashi T and Hayashi K (2020) Parity and number of teeth in Japanese women: Results from the Japan Nurses' Health Study (JNHS) . *Women' s Health Reports* **1** : 366-74

Dewake N, Ishioka Y, Uchida K, Taguchi A, Higashi Y, Yoshida A and Yoshinari N (2020) Association between carotid artery calcification and periodontal disease progression in Japanese men and women- cross-sectional study. *J Clin Med* **20** : 3365

Uemura Y, Sone T, Tanaka S, Miyazaki T, Tsuki-yama M, Taguchi A, Soen S, Mori S, Hagino H, Sugimoto T, Fukunaga M, Ohta H, Nakamura T, Orimo H, Shiraki M and Adequate Treatment of Osteoporosis (A-TOP) research group (2020) Randomized head-to-head comparison of minodronic acid and raloxifene: the Japanese Osteoporosis Intervention Trial (JOINT) -04. *Curr Med Res Opin* **14** : 1-13

Nakamoto T, Hatsuta S, Yagi S, Verdonschot RG, Taguchi A and Kakimoto N (2020) Computer-aided diagnosis system for osteoporosis based on quantitative evaluation of mandibular lower border porosity using panoramic radiographs. *Dentomaxillofac Radiol* **49** : 20190481

Tanaka R, Tanaka T, Yeung WKA, Taguchi A, Katsumata A and Bornstein MM (2020) Mandibular radiomorphometric indices and tooth loss as predictors for the risk of osteoporosis. *Oral Health Prev Dent* **18** : 773-82

Tamura F, Kimoto S, Yamasaki Y, Taguchi A, Tanuma N, Nakajima S, Negayama K, Kakinoki Y, Yamada H, Sato H and Sumitomo M (2020) Developmental problems concerning children' s oral functions, based on a questionnaire administered to dentists and guardians. *Pediatric Dent J* **30** : 164-7

Koiwai H, Kamimura M, Nakamura Y, Takahashi T and Taguchi A (2021) Same-side insufficiency fractures of the tibia and femur after denosumab discontinuation: A case report. *Moddern Rheumatogy Case Reports* **5** : 178-81

内田啓一, 出分菜々衣, 石岡康明, 小日向清美, 勝又明敏, 森 啓, 吉成伸夫, 浅野 晃, 棟安実治 (2020) 総説 : パノラマエックス線画像より頸動脈石灰化病変を診断する重要性について. *日口診誌* **33** : 195-202

金子圭子, 脇本仁奈, 大木絵美, 高谷達夫, 伊能利之, 喜多村洋幸, 内田啓一, 藤井健男, 川原一郎, 音琴淳一 (2020) 広汎型重度慢性歯周炎患者の再治療時に行動変容の促しを積極的に行った1症例. *日総歯誌* **12** : 85-94

Hijiya K, Masuda Y, Miyamoto T, Shimono R, Kato T, Kageyama T and Yamada K (2020) Age-related differences in maximum voluntary lip-closing force and ability to control lip-closing force. *J Oral Biosci*, in press

Mihara M, Komachiya M, Arai A, Kawahara Y, Okubo Y, Yamakura F and Hiraoka BY

(2020) Preference for threonine over serine near the active site metal of superoxide dismutase in *Porphyromonas gingivalis*: Effect of Gly 155 to Ser mutation. THE MATSUMOTO SHIGAKU **46** : 59-69

各務秀明, 李 憲起 (2020) 歯槽骨の再生. 日本骨粗鬆症学会雑誌 **6** : 449-54

Chihara T, Zhang Y, Li X, Shinihara A and Kagami H (2020) Effect of short-term betamethasone administration on the regeneration process of tissue-engineered bone. Histol Histopathol **35** (7) : 709-17. doi:10.14670/HH-18-193

Uchikawa E, Yoshizawa M, Li X, Matsumura N, Li N, Chen K and Kagami H (2020) Tooth transplantation with a  $\beta$  tricalcium phosphate scaffold accelerates bone formation and periodontal tissue regeneration. Oral Dis 2020. DOI:10.1111/odi.13634

Li N, Chen K, Dong H, Yang J, Yoshizawa M, Kagami H and Li X (2020) Alliin inhibits adipocyte differentiation by down-regulating Akt expression: implication for metabolic disease. Exp Ther Med 2020, in press

藤田浄秀, 座間正和, 李 憲起 (2020) 医学用語 歯牙・歯牙年齢の正当性を擁護する その一. 齢の中になぜ歯が含まれているのか. 横浜医学 **71** : 47-52

藤田浄秀, 座間正和, 李 憲起 (2020) 医学用語 歯牙・歯牙年齢の正当性を擁護する その二. ヒトの口腔内に牙は存在しないか. 横浜医学 **71** : 95-104

#### 学会発表

第75回日本歯科理工学会学術講演会 2020年4月 (誌上開催)

アライナー矯正におけるアタッチメントと摩擦の影響:横井由紀子, 川原良美, 高谷達夫, 河村 純, 亀山敦史, 黒岩昭弘, 岡藤範正 (日本歯科理工学会誌 **39** (Special Issue 75) )

第74回日本口腔科学会学術集会 2020年4月 (インターネット学術集会)

マウス歯牙移植モデルにおいて骨髄単核球細胞が歯周組織再生に及ぼす効果:松村奈穂美, 李 憲起, 内川恵里, 芳澤享子, 各務秀明 (日口腔科誌 **69** : 144頁)

骨髄由来単核球を用いた歯の移植に関する基礎的研究:内川恵里, 李 憲起, 松村奈穂美, 芳澤享子, 各務秀明 (日口腔科誌 **69** : 144頁)

第58回日本小児歯科学会 2020年5月

クワドヘリックスの構造が歯の移動に与える影響—有限要素法による力学的応用—:横井由紀子, 小口久雄, 山川洋子, 江花照夫, 河村 純, 川原良美, 大須賀直人, 岡藤範正

小児歯科学会 2020年6月 (誌上開催)

第19回日本再生医療学会総会 2020年5月, 8~9月 (WEB開催)

Effect of cryopreservation on viability, stemness and osteogenic capability of spontaneous spheroids from mouse compact bone derived cells: Dong H, Li X, Chen K,



Li N, Yoshizawa M and Kagami H.

Characterization of spontaneous spheroids from oral mucosa-derived cells and their direct comparison with spheroids from skin-derived cells: Li N, Li X, Chen K, Dong H and Kagami H

第30回日本顎変形症学会総会・学術大会 2020年6月

睡眠時無呼吸症候群を伴うPierre Robin Sequence患者に対して幼児期に下顎骨延長術を施行した一例: 丸山歩美, 村岡理奈, 影山 徹, 檜本達也, 深沢香菜子, 川原良美, 山田一尋, 岡藤範正 (日本顎変形症学会雑誌第30巻第2号プログラム抄録号: P158)

第45回日本口蓋裂学会 2020年6月

片側性唇顎口蓋裂患者のスマイル時の口唇運動の三次元的解析: 檜本達也, 中根 隆, 村上剛一, 川原良美, 影山 徹, 杠 俊介, 山田一尋

96<sup>th</sup> Congress of the European Orthodontic Society 2020年6月

Three dimensional analysis of lip and cheek movement during smile in patients with unilateral lip and cleft palate: Naramoto T, Nakane T, Kawahara Y, Kageyama T and Yamada K

第35回甲北信越矯正歯科学会学術大会 2020年7月

前歯部唇側傾斜を伴うAngle Class II subdivision症例: 西村恵子, 川原良美, 影山 徹, 岡藤範正 (プログラム抄録集: P25)

第50回日本口腔インプラント学会記念学術大会 2020年9月 (オンデマンドWEB開催)

CT画像と画像解析ソフトウェアを用いた再生骨の評価: 各務秀明, 植田章夫, 下地茂弘, 高田匡基, 井上 実, 李 憲起, 田口 明

第39回日本歯科医学教育学会総会および学術大会 2020年9~10月 (Web開催)

12倍大歯模型と4倍大歯模型, 1倍大歯模型の視認性について: 谷内秀寿, 高谷達夫, 北沢富美, 音琴淳一, 岡藤範正, 金銅英二

第33回日本口腔診断学会, 第30回日本口腔内科学会 2020年10月 (Web開催)

頸動脈狭窄症 (頸動脈石灰化) における左右別発生頻度: 内田啓一, 小日向清美, 出分菜々衣, 石岡康明, 杉野紀幸, 黒岩博子, 山田真一郎, 大木絵美, 高谷達夫, 脇本仁奈, 岩崎由紀子, 喜多村洋幸, 伊能利之, 堀内竜太郎, 原 弥革力, 加藤華子, 金子圭子, 森 啓, 勝又敏明, 吉成伸夫

第79回日本矯正歯科学会 2020年10月

小顎症・低身長と発達遅滞を呈するARCN1関連症候群の1例: 川原良美, 影山 徹, 川原一郎, 岡藤範正 (プログラム番号: 10039)

ラット骨を用いたアンカースクリュー周囲骨組織の力学的負荷とph変化の関連性: 酒井聡美, 川原一郎, 川原良美, 影山 徹, 岡藤範正 (プログラム番号: 10024)

The 9th International Orthodontic Congress 2020年10月

HSP70 act as a molecular chaperone in the periodontal ligaments remodeling due

to orthodontic force: Muraoka R, Nakano K, Kawahara Y, Kageyama T, Yamada K and Okafuji N (Web Abstract No. DPGP-P07-25)

第22回日本骨粗鬆症学会 2020年10月 (Web開催)

歯科用パノラマエックス線写真による骨粗鬆症患者スクリーニング—現在歯数の影響: 田口 明, 森 こず恵, 山田真一郎, 長内 秀, 杉野紀幸, 黒岩博子, 内田啓一

第1回日本歯科放射線学会秋季学術大会 2020年10月 (Web開催)

骨粗鬆症スクリーニングシステム: NEO OSTE0の有用性: 田口 明 (特別セミナー)

第33回日本口腔診断学会・第30回日本口腔内科学会・第13回日本口腔検査学会 合同学術大会 2020年10月 (Web開催)

パノラマX線写真の骨粗鬆症スクリーニング指標とHAインプラント予後との検討: 杉野紀幸, 北村 豊, 黒岩昭弘, 黒岩博子, 森 こず恵, 山田真一郎, 内田啓一, 田口 明

禁煙により症状改善傾向を認めた好酸球性副鼻腔炎の1例: 原 弥革力, 内田啓一, 杉野紀幸, 黒岩博子, 山田真一郎, 大木絵美, 高谷達夫, 小日向清美, 脇本仁奈, 岩崎由紀子, 喜多村洋幸, 伊能利之, 堀内竜太郎, 加藤華子, 金子圭子, 森 啓

頸動脈狭窄症 (頸動脈石灰化) における左右別発生頻度: 内田啓一, 小日向清美, 出分菜々衣, 石岡康明, 杉野紀幸, 黒岩博子, 山田真一郎, 大木絵美, 高谷達夫, 脇本仁奈, 岩崎由紀子, 喜多村洋幸, 伊能利之, 堀内竜太郎, 原 弥革力, 加藤華子, 金子圭子, 森 啓, 勝又明敏, 吉成伸夫

下顎第二大臼歯埋伏の2症例: 岩崎由紀子, 内田啓一, 大木絵美, 高谷達夫, 脇本仁奈, 喜多村洋幸, 伊能利之, 原 弥革力, 堀内竜太郎, 加藤華子, 金子圭子, 山田真一郎, 杉野紀幸, 黒岩博子, 森 啓

エホバの証人への歯科診療における問題点: 大木絵美, 内田啓一, 高谷達夫, 脇本仁奈, 岩崎由紀子, 喜多村洋幸, 伊能利之, 原 弥革力, 堀内竜太郎, 加藤華子, 杉野紀幸, 黒岩博子, 山田真一郎, 金子圭子, 森 啓

腹腔鏡下小腸部分切除術にて摘出を行った部分床義歯誤飲の1例: 伊能利之, 内田啓一, 大木絵美, 高谷達夫, 脇本仁奈, 岩崎由紀子, 喜多村洋幸, 原 弥革力, 堀内竜太郎, 加藤華子, 杉野紀幸, 黒岩博子, 山田真一郎, 金子圭子, 森 啓

第63回NPO法人日本口腔科学会中部地方部会学術集会 2020年10~11月 (オンデマンドWEB開催)

過去10年間に於ける当科でのインプラント除去症例の臨床的検討: 齋藤安奈, 中山洋子, 李 憲起, 佐藤 工, 内川恵里, 松村奈穂美, 各務秀明, 芳澤享子, 植田章夫

日本老年歯科医学会第31回学術大会 2020年10~11月 (東京) (Web開催)

高齢者の歯槽骨吸収率と総頸動脈分岐部石灰化との関連: 出分菜々衣, 石岡康明, 内田啓一, 吉成伸夫

AAP 2020 Virtual Annual Meeting 2020年11月 (Hawaii) (Web)

Carotid artery calcification and periodontal disease progression in Japanese

people: Dewake N, Ishioka Y, Uchida K, Taguchi A, Yoshida A and Yoshinari N

第90回松本歯科大学学会（総会） 2020年11月

移植歯周囲の骨形成にティッシュエンジニアリングが及ぼす効果:松村奈穂美, 李 憲起, 内川恵里, 董 宏偉, 芳澤享子, 各務秀明

誤飲された部分床義歯を腹腔鏡下小腸部分切除術にて摘出した1例:伊能利之, 内田啓一, 大木絵美, 高谷達夫, 岩崎由紀子, 喜多村洋幸, 原 弥革力, 堀内竜太郎, 加藤華子, 金子圭子, 川原一郎, 前島信也, 川 茂幸, 森 啓

下顎第二大臼歯埋伏の2例:岩崎由紀子, 内田啓一, 大木絵美, 高谷達夫, 伊能利之, 喜多村洋幸, 原 弥革力, 堀内竜太郎, 加藤華子, 金子圭子, 川原一郎, 前島信也, 川 茂幸, 森 啓

エホバの証人における歯科診療への対応の経験:大木絵美, 内田啓一, 高谷達夫, 伊能利之, 岩崎由紀子, 喜多村洋幸, 原 弥革力, 堀内竜太郎, 加藤華子, 金子圭子, 川原一郎, 前島信也, 川 茂幸, 森 啓

移植歯周囲の骨形成にティッシュエンジニアリングが及ぼす効果:松村奈穂美, 李 憲起, 内川恵里, 董 宏偉, 芳澤享子, 各務秀明

第65回（公社）日本口腔外科学会総会・学術大会 2020年11～12月（on line LIVE開催）

ティッシュエンジニアリングの併用による移植歯周囲への骨形成促進:松村奈穂美, 李 憲起, 内川恵里, 董 宏偉, 芳澤享子, 各務秀明

第24回公益社団法人日本顎顔面インプラント学会総会・学術大会 2020年12月（秋田）

コーンビームCT画像を用いた再生骨評価法の検討:各務秀明, 植田章夫, 李 憲起, 篠原淳, 田口 明

#### その他の学術著作物

東森秀年, 國原崇洋, 田口 明, 沖本信和（2020）医科歯科連携の道を探る: ARONJ予防をめぐる診療ネットワーク—広島県呉市における医科歯科連携の事例—. 本歯科評論 80: 125-31

田口 明（2020）症例で学ぶ高齢者診療に必要な臨床眼. BP使用患者への抜歯診断, Dental Diamond 8: 75

田口 明（2020）骨吸収抑制薬関連顎骨壊死に関する最新情報を知る—がん患者, 骨粗鬆症患者のいずれにも休薬の必要なし. Dental Tribune Japan Edition

内田啓一, 出分菜々衣, 石岡康明, 小日向清美, 吉成伸夫, 浅野 晃, 棟安実治（2020）臨床に向けた最近の研究動向からパノラマエックス線画像による頸動脈狭窄症を診断する研究について, 第1回 頸動脈狭窄症をパノラマエックス線画像から診断する意味. 日本歯科評論 80: 156-8

内田啓一, 出分菜々衣, 石岡康明, 小日向清美, 吉成伸夫, 浅野 晃, 棟安実治（2020）

臨床に向けた最近の研究動向からパノラマエックス線画像による頸動脈狭窄症を診断する研究について、第2回 頸動脈石灰化の有無と歯槽骨吸収の画像診断. 日本歯科評論 80 : 152-4

内田啓一, 出分菜々衣, 石岡康明, 小日向清美, 森 啓, 勝又明敏, 吉成伸夫, 浅野 晃, 棟安実治 (2020) 臨床に向けた最近の研究動向からパノラマエックス線画像による頸動脈狭窄症を診断する研究について、第3回 歯科において頸動脈狭窄症を早期に発見し, 医科への受診を促す. 日本歯科評論 80 : 148-50

#### 特別講演

長野県歯科医師会医療安全研修講師養成研修会 2020年9月 (長野)  
診療放射線安全管理 : 田口 明 (招待講演)

#### 講演会

神奈川県都筑区学術講演会 2020年1月 (神奈川)  
骨粗鬆症患者における顎骨壊死対策～ポジションペーパー2016の理解と口腔のセルフケアによる効果～ : 田口 明  
第2回埼玉歯科医科連携研究会 2020年2月 (埼玉)  
安全な高齢化地域社会創造のための医療ネットワーク : 田口 明  
茨城県保険医協会・医科歯科合同学術講演会 2020年7月 (Web講演会)  
骨粗鬆症患者における顎骨壊死対策～抜歯前後の休薬をどうするか～ : 田口 明  
大正ファーマ学術講演会 2020年9月 (Web開催)  
骨粗鬆症患者における顎骨壊死対策～抜歯前後の休薬をどうするか～ : 田口 明  
Project F学術講演会 2020年11月 (福島) (Web開催)  
「骨粗鬆症診療における現状と課題」～顎骨壊死による感染症対策から医科歯科連携を考える～ : 田口 明  
東京都八南歯科医師会学術講演会 2020年12月 (Web開催)  
骨粗鬆症患者における顎骨壊死対策—休薬ではなく口腔管理・口腔ケアが顎骨壊死の最大の予防法— : 田口 明

#### 日本学術振興会科学研究費補助金による研究

田口 明 (代表) : 口腔顎顔面画像指標による生活習慣病関連骨質劣化型骨折スクリーニング法の開発 (基盤研究C)

田口 明 : 老化制御による歯周病・動脈硬化症関連性への分子基盤の解明 (基盤研究C [分

担：吉成伸夫] )

田口 明：血清中IL-1受容体補助タンパク濃度を用いた新規歯周病病態マーカーの開発  
(基盤研究C [分担：石原裕一] )

李 憲起 (代表)：スフェロイド形成による間葉系幹細胞のstemness制御機構の解明 (基盤研究C)

李 憲起 (分担)：マイクロ流体デバイスを用いた血中循環がん細胞クラスター抽出法の開発 (挑戦的研究 (萌芽) )

李 憲起 (分担)：歯と歯周組織同時再生治療の臨床応用への発展一歯の幹細胞の可能性  
— (基盤研究C)

#### その他の研究補助金による研究

田口 明：顎骨と骨粗鬆症との関連に関する研究 (旭化成ファーマ株式会社)